

起因物、事故の型：その他の装置、設備 - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	17～18	作業終了前、片付け始めたとき、工場荷受け所に置いてあるゴミ箱がまだゴミが少なかったためまだ入ると思い、足で踏み潰したが、足にゴミ箱の中にあつたテープが引っかかり、取ろうとしたが取れず、その時バランスを崩し、ゴミ箱ごと倒れて壁の鉄筋部分に腰を強打した。	54	11409	30～49
1	19～20	バキューム清掃作業中に、バキュームに意識を集中させていたところ、バランスを崩し、足を捻ってしまった。	56	150101	300～499
1	10～11	施設内の脱衣場で、ご入居者に対してドライヤー使用後動こうとした時、ドライヤーのコードに足が引っ掛かり、右を下側にして転倒し、右膝を受傷した。	72	130201	10～29
1	11～12	場内で作業を行おうと歩いていた時、移動式天井クレーンが動いている事に気をとられ上を見上げていた。真横に置いていたタンク下部排出口の出ている所に気付かないままつまずいて転び、転んだ勢いで左手を床につき、左中指を骨折した。	58	10104	30～49
1	16～17	自家用給油所で給油中に給油口が地面から2cm出ており、そこにつまずいて足をくじき、転びそうになったので手をついた。	34	40301	1～9
1	10～11	病理検査室内で、机で記録をしたあと立ち上がって移動しようとした時、机の隣の棚につまずいて、左足を捻り転倒した。	43	130101	100～299
1	9～	被災者は、事務室コールセンターエリア内で電話受付業務に従事中、椅子から立ち上がり左側社員Aの後方を移動していたところ、Aが座ってい	61	110101	500～

	10	る椅子の脚に右足をひっかけ左肩から転倒し、左肩及び頸椎を負傷した。			999
1	9~10	自身の机からプリンターへ行く際にイスから立ち上がって振り向いた時に、背後の作業台に足を引っ掛け、身体ごと転倒し右手を床についた際に右手首を骨折した。	56	170209	~299
1	14~15	本社整備工場検査ラインにて、工場内の電話が鳴った為、電話機に向かおうとした際、足元の車体検査機に躓き転倒し、左膝蓋骨を骨折した。	47	11701	10~29
2	10~11	事業所内階段において清掃作業中、4階から3階へ掃除機を持ち移動していた際、掃除機のホースが足に絡まり転倒し、胸骨を打撲したものである。	60	140101	50~99
2	16~17	原料処理肉処理室の作業台に取り付けてある脚が一カ所折れており、作業中に折れている脚と床の間に右足が挟まり転倒した。その際手に計量器を持っており、即座に身体を支えることが出来ずに左足の膝を床に強打して骨折した。	67	10109	500~999
2	9~10	書類格納のため、事務室内を歩いていたところ、後退してきた椅子の脚に躓き転倒した。左臀部を床で打撲したものである。同人は両足に人工股関節を装着している。	58	90101	—
2	9~10	売場から鮮魚作業場に戻る途中、プラトレイを左手に抱え、右手でスライドドアを開け手鮮魚作業場に入った際、不完全に閉じられていた排水溝の蓋に躓き転倒した。うつ伏せの状態で両膝と両手のひらを床に強打ち、右よりに重心がかかったため、右手首にひびが入ってしまった。	62	80201	100~299
2	14~15	会社事務所内で椅子から立ち上った時に後の机の脚に躓いて転倒したものである。	62	80109	10~29
2	8~9	中央棟の手術室で、掃除機を使用し清掃していたところ、掃除機のコードが足にからまり転倒した。	70	150101	30~49
2	6~7	利用者の衣類を居室へ取りに行く時にフロアソファに躓き転倒する。	56	130201	10~29

3	13~14	2階に状態不良の利用者がいた。居室内で吸引機を使用するため床頭台のコンセントより50cmほどのコードをとっていた際、その利用者が転院するため居室へ訪問し、おむつ交換と着替えを行おうとベッドに近づいたとき、吸引機のコードに足が引っ掛かり転倒した。その際に右の膝を床に打ちつけ、右足の腫張と変色が生じた。	53	130201	50~ 99
3	9~10	レストラン厨房内において、調理台（大きさ幅約2m、奥行き約1m、高さ約74cm）で食材の盛付作業をしていた。横歩きで隣の調理台に移動しようとした際に調理台の足（床からのすき間15cm位）に自分の右足を引っ掛けて、コンクリート床に転倒した。	65	140309	50~ 99
3	14~15	当社敷地内において、プラスチック製品成型用金型の移動作業中、ハンドリフトの上にゴム製の台（60cm×15cm、重量10kg）2個乗せ、その上に金型を乗せてトラックの前まで移動した。金型をフォークリフトで吊り上げて運んで行ったあと、ゴム製の台を片付けるため、ハンドリフトから持ち上げてそのまま後ろへ下がろうとした際、ハンドリフトに左足がつかず、後へ倒れ強打し、転倒しながらハンドリフトのハンドルで唇の上部も切り負傷した。	53	10805	10~ 29
3	15~16	保育室内中央に設置してある柵（間仕切り）をまたごうとしたところ、柵に足が引っ掛かり転倒した。その際に肩を強打し、肩が上がりなくなった。	59	130201	10~ 29
3	7~8	店舗レジにて、お客様からコーヒーの注文を頂きコーヒーをセットしレジに戻ったときに、予備釣りBOXが開いていることに気づかずに転んでしまい、BOXに左腕の肘の周辺をぶつけ受傷した。	49	80209	10~ 29
3	13~14	飲食店への什器備品搬入業務において、食器消毒保管庫（H1850mm×W1300mm×D530mm、206kg）の搬入作業中、搬入経路上で食器消毒保管庫内の付属品を取り出して台車上の位置を確認していたところ、肩が食器消毒保管庫にあたり、バランスを崩した食器消毒保管庫を支えたが支えきれず転倒し、食器消毒保管庫の下敷きになり、右足首骨折および右足甲裂傷を負った。	47	170209	50~ 99

3	11~12	金属製のベンチの上でポスター貼りの作業中、ベンチから降りる際に足を滑らせて転倒し、右手をつき、右手親指を負傷した（骨に異常なし）。	65	170209	~ 499
3	17~18	5階病棟の廊下から詰所に入った際、他の職員が座っていたイスの脚に右足が引っかかり、前向きに転倒し、右手と右膝を強打した。	58	130101	100 ~ 299
3	14~15	惣菜揚げ物の加工室でチキンカツを上げた後トレーを取ろうとして移動しようとした時、床にあったダンボールに足をとられ、転倒しそうになったのでフライヤーの淵に捕まろうと手を伸ばしたが、誤ってフライヤーの油の中に左手の手首あたりまで入れてしまった。	57	80209	100 ~ 299
3	10~11	病室で患者の体温・血圧を測り終えて歩き出した際、ナースコールのコードに足が引っ掛かり転倒し、右膝を床に強打した。	64	130101	300 ~ 499
4	16~ 17	当社工場内の仕上げ作業場において、クリーニングの仕上がり品をゼットハンガーという大型のハンガーに掛けて最終の仕上げ作業をしている時、忙しく働いていた為、足元に気がいかず誤ってゼットハンガーの下部の足が引っ掛かり、顔面から転倒し、前歯（1本）折損・歯の根ヒビ（2本）・肩膝打撲を負った。	79	11703	30~ 49
4	9~ 10	入社時、社員通用口手前にある防塵マット上で足をひねり転倒し、更に通用口から社屋内に入り、フロアーマットに足を引っ掛け転倒しそうになった際に右足甲を骨折した。	53	10709	100 ~ 299
4	7~8	勤務先特別養護老人ホーム2階のユニットにおいて、利用者に呼ばれたため駆けつけようとしたところ、目の前にあったパソコンの机の足につまづき転倒し、左足を強く捻ってしまい、左第5中足骨を骨折した。	51	130201	30~ 49
4	4~5	南口のタクシー待機場所内で車両を停車させ待機する。その後、軽い運動をしようと車両から降り、車道との境目に設置されている、等間隔高さ50cmで間にチェーン・ロープ（金属製）が張られている物を跨ごうとした際、左足付け根がチェーン・ロープに引っ掛かり、左肘から地面に	63	40201	300 ~ 499

		倒れた。			
4	15～ 16	店内ペットコーナー休憩から仕事に戻る途中、お客様がいらした為よけすぎて、ペットコーナーの足元の器具に足をひっかけ飛んで落ち、右足ひざを強打した。	62	80201	10～ 29
4	9～ 10	店舗内にてストローを補充するため、保管されている上部棚から取り出す際に、右足をコールドテーブルに載せ、左足を洗浄機に乗せた。左足に乗せた時に洗浄機の取っ手に足がかかってしまい、洗浄機があいてバランスを崩し、後方に転倒した。	23	80209	10～ 29
4	11～ 12	荷物を配達している際に徒歩にて移動中、足元をよく見ていなかったために段差に躓き転倒し、右手を強打し、右手首剥離骨折を負った。	60	170101	500 ～ 999
4	3～4	ウォークイン冷蔵庫内にて作業中、足を滑らせ転倒し、右手で体を支えた拍子に親指を床に強打し、打撲を負う。	40	140201	10～ 29
4	15～ 16	店舗厨房の配膳車プールで、夕食配膳の準備で配膳車にトレイをセットしているとき、前方不注意でつまずき、転倒して骨折した。	68	140209	10～ 29
4	14～ 15	仕事中に椅子に足をひっかけて転倒した。	21	10104	50～ 99
4	9～ 10	積んだ車輛を降ろす作業中、最後の1台を降ろすため左に移動する際に、いつも通りの慣れで下を見ずに足を移動させたら隙間に足を入れてしまい、転倒して左脛裂傷、右手親指骨折を負った。	45	40302	10～ 29
5	19～ 20	トッピング室内のゴミ箱に足を引っ掛けて転倒した際に、右肩をぶつけて腱が切れた。	58	10109	300 ～ 499
5	10～ 11	クリニック受付カウンターにおいてお客様対応業務中、イスに座ろうとしたが、キャスター付のイスが後ろにずれていて、腰を下ろした位置に椅子が無く、転倒し、コンクリートの床に左手を強くつき、手首を骨折した。そのとき壁に頭が当たり、頭痛・吐き気・ふらつきがあり、一時	56	130109	1～9

		的に自力での歩行が困難となった。			
5	8～9	ご利用者宅団地敷地内のゴミ集積場に、ご利用者宅のゴミを出そうと片手にゴミを持ち、もう片方の手で集積場のゴミに掛けられているネットを持ち上げてくぐる際、足がネットに引っ掛かり転倒した。痛みと出血はあったが業務を終え、帰宅後に痛みが増し、膝が曲がらなくなった。	69	130201	10～ 29
5	9～ 10	下処理室から調理場に入る時、調理場入り口横の業務用扇風機の脚にぶつかり左足もも横を強打し、前に手をついて倒れた。その後も仕事を続けたが、強打した部分がソフトボール大に腫れて痛みが増し、歩行困難な状態となった。	53	10109	30～ 49
5	10～ 11	病室にて、頭側に設置していた携帯用酸素ボンベを取り外し片付けるため病室から出ようとした時、ベッドのコードに足が引っ掛かり転倒した。その際に左膝を床に強く打ちつけ受傷した。	36	130101	300 ～ 499
5	11～ 12	訪問サービス中に掃除機を使用していて、方向を変えるために身体を動かした時にコードに足が引っ掛かり転倒し、掃除機に右大腿部を打ち負傷した。	62	130201	10～ 29
5	15～ 16	押出室から出る際に、椅子に足が引っ掛かり転倒し、左足膝下を強打した。	47	11305	500 ～ 999
6	17～ 18	食堂で入所利用者の食事介助をしていたところ、近くにいた利用者の介助もしようと立ち上がろうとした際、本人が座っていた椅子の脚に足が引っかかり、体勢を立て直すことが出来ず、膝から転倒してしまった。	65	130201	50～ 99
6	12～ 13	保育中に、サークル（子供が入らない為の壁、高さ70cm）を跨ごうとした際にバランスを崩して転倒し、左膝靭帯を負傷した。	28	130201	10～ 29
6	7～8	清掃業務の掃除機をかける準備中、掃除機のコードが足に引っ掛かり、両手を床に着いて転倒した。その際、左足の靴が脱げ、左足第一指が内側に反った状態で床に打ち、左膝、左手首、右肩も打ちながら転倒した。	60	130201	50～ 99

6	6~7	業務中、テーブルを移動させた時にテーブルの脚に足が掛かり、転倒して大腿骨を強打してしまった。	67	10109	30~ 49
6	22~ 23	業務員（大型配車担当）のセンターホーム場において、運行出発間際の車両へ雑貨の載った台車を駆け足で牽引していた際、左足を台車に巻き込まれ転倒した。転倒の際に上手く受け身が取れず、右脇腹を強打したものである。	60	40301	50~ 99
6	17~ 18	上げ法要を終え、和室の控室を掃除機掛けしていた際、掃除機のコードが足に絡まり転倒し被災した。	58	170209	30~ 49
7	10~11	ベットメイク中、テーブルの脚に引っ掛かり、転倒し、足を動かせられなくなった。	61	150101	100 ~ 299
7	23~24	事業所の駅前店洗い場通路にて洗浄し終わったビールジョッキを冷蔵庫に片付ける際、ビールジョッキを両手に10個持った状態で転倒してしまい、割れた破片で右手首などを負傷したものである。	21	140201	30~ 49
7	8~9	事務所内にて、両手に荷物を持った状態で自分の席へ行こうと他職員の机の後ろを通った際に、少し急いでいたこともあり机のところにあった他職員のキャスター付き椅子の脚に右足がつかずいてしまい、床に転倒して負傷した。	53	170209	1~9
7	22~23	派遣先事業所内の冷凍庫内にて野菜などを冷やす蓄冷材のパックを台車に載せて移動中に、地面が凍結していたため誤って左足を滑らせ、左の肩から胸にかけて転倒した際に左側の鎖骨を骨折してしまった。	27	170101	1000 ~ 9999
7	15~16	当日、新聞の営業で営業先に行く時、道路から玄関先までの間歩いている時、段差に足が躓き転倒し、左肋骨骨折・左手第5中手骨脱臼骨折した。	61	80209	50~ 99
7	13~14	コピー機の手差し部分のふたにつまづき転倒した。	64	90103	500 ~ 999

7	8~9	あなごを取りに冷蔵庫へ行き、冷蔵庫から出ようとした際、足を滑らせ尻もちをついて転倒。尾てい骨を骨折、左足首の靭帯を損傷した。	55	80209	50~ 99
7	15~16	サンダーを使用して研磨業務をしており作業を終えた半導体を作業者の後ろにある台車へ移動の際、作業台の下から伸びているサンダーのコードに足をひっかけ転倒した。半導体を両手で持っており、転倒時に地面と半導体に左手中指が挟まれる形となり左手中指の付け根から第二関節あたりまで4針を縫う怪我。	25	80209	10~ 29
7	16~17	厨房内で大皿を食洗機に持って行く途中調理台横のパイプ椅子が倒れていてつまずいた。右膝をつき右手をつき後ろにひっくり返った。	63	120109	30~ 49
7	16~17	保育園内で子どもと遊んでいるとき、おもちゃを取りに行こうとサークル（縦横90cm、高さ60cmの子どもを囲うための柵）をまたごうとして、足をひっかけ転倒した。その際、左手をつき、手首を痛めた。	66	130201	10~ 29
7	13~14	会社敷地内の休憩場所で椅子に腰掛けて休憩中、自宅から会社にかかってきた電話を受け取ろうと急ぎ立ち上り、右へ出ようとした時、椅子の脚に自分の足をひっかけて右側へ転倒した。	67	130201	10~ 29
7	10~ 11	事務所内にて、本人使用の事務機の引き出しから2段目を引いて、開けた後閉めてからその前を横切ったが、その際最下段の引き出しにつまずき転倒した。その際、右手の甲側から床に着いたため右手首を負傷した。	64	10109	300 ~ 499
7	15~ 16	冷凍等バルクアイス手取充填場で、充填後の2?カップアイスに蓋をし、コンベアに乗せる作業時に、作業台下のバケット台車に足を引っ掛けて転倒し、右足首を骨折した。	68	10101	100 ~ 299
7	14~ 15	給食室内において、業務用濾し器（大型のボール、ザル、キャスター付きの置き場が付属したもの）に前屈みになりシートを掛けようとしたとき、キャスターに接触した。その際にキャスターが動いたため、体勢を崩し転倒し、左手首に重心がかかり骨折した。	69	170209	1~9
7	17~ 18	0歳児の保育室で、子どもを抱いたまま55cm位の高さの仕切の柵をまたごうとしたところ、またぐ際に足が柵に引っ掛かり転倒した。その際に柵	42	130201	30~ 49

		に胸をぶつけてしまい、右側肋骨にひびが入ってしまった。			
7	17～ 18	フロアを掃除機で掃除時、長椅子の脚に左足が引っかかり、右に倒れた。	79	130201	10～ 29
7	8～9	遊戯室で子供の受入れを行っていたとき、出入口に利用者が来館した。お弁当を受取るため、受入れ用のカゴを両手に持ち、慌てて入口に向かった。その際、動線上にあった椅子が机に収納されていないことに気付かず、右足先を引っ掛けて前に転倒した。丁度、水筒を入れるプラスチックのかごの上に転倒したため、かごの縁や床に腕・胸・足を強打した。	67	130201	50～ 99
7	15～ 16	ガソリン給油中、給油作業の移動の際、ホースを跨ぐときに足が引っかかり転倒し、その際に左膝を地面（コンクリート）に強打し負傷した。	68	80204	1～9
7	11～ 12	1つのレジにお客様が多数並ばれていたため、別のレジを開けようとレジカウンター内の作業台からレジへ向かう途中、目眩がして転倒した。倒れた際に、レジ下に設置しているシュレッダーに左顔面を強打し、左眉上にコブ、目の下にアザ、左肩と左膝を打撲した。なお、被災者は、もともと貧血症であった。	46	80209	10～ 29
7	14～ 15	Aブロック定期利用置場で、顧客対応中に自転車止め用パイプ（高さ40cm）に足を躓いたはずみで転倒し、その際に右膝を強打した。自転車止め用のパイプは、本来は跨いではいけないものと指導していたが、被災者はショートカットしようとして飛び越えようとし、その結果、引っ掛かって躓いてしまった。	74	170209	1～9
7	10～ 11	執務室内にて、電話対応しながら自席へ移動しようとした際、隣席椅子の脚に躓き転倒し負傷した。	44	11601	100 ～ 299
7	20～ 21	利用者の居室にて、窓のカーテンを閉めるために利用者不在のベッドの上っていた際、右足がベッドの柵に引っ掛かり、ベッド柵に挟まったまま転倒して、右足関節を捻挫した。	32	130201	30～ 49

7	8~9	店内水産作業場において、マグロの解凍をしているときに、作業台に水除けのために巻いているビニールカバーに引っ掛かり、足を滑らせ転倒し、床で膝を打ってしまった。	47	80209	50~ 99
7	11~ 12	作業所内（倉庫）で野菜をトレーに広げる作業の合間に、水分補給のためパイプ椅子に座ったとき、バランスを崩して転倒した。その際に横向きに倒れ、床（コンクリート）で右股関節部をぶつけた。パイプ椅子だったため、座る位置の重心がずれ、傾きやすくなってしまった。	56	60101	10~ 29
9	21~ 22	店舗裏において、ゴミを捨てる作業をしていた。ゴミ箱に入っているゴミを圧縮しようと、片足をゴミ箱に入れてゴミを踏んでいたところ、バランスを崩し倒れ、右肘を地面にぶつけ負傷したものである。	17	140201	30~ 49
9	8~9	ライン脇で作業用台車の往来を避け位置を変えながら作業見学を行っていた。作業用台車が近づいて来た為、パイプ組棚②を回って元の位置へ戻ろうと移動した際、最下部に置いてある金属パイプ先端が右足作業ズボンに引っ掛かりバランスを崩し左前方へ転倒。左側にあった部品組棚③の支柱（上から3本目の横支柱、長さ約1.5m、高さ約1m）にヘルメットの左側頭部と眼鏡が衝突した。	40	170101	100 ~ 299
9	12~ 13	13番ホールティ・グラウンドのレギュラーティ付近のスプリンクラーに右足がはまって、捻挫したものである。	57	140301	100 ~ 299
9	7~8	会社資材置き場にて割れた硝子を片付けている時に、バランスを崩して転倒し、その時に持っていた硝子が左足太腿に直撃し、裂傷を負った。	37	30209	10~ 29
9	9~ 10	会社詰所の風呂場で清掃している時に浴槽を清掃するために、洗剤を吹きかけた。その後、浴槽内を歩行しようとしたところ足を滑らせて転倒した。その際に右膝を床面に強打して負傷した。	59	50202	50~ 99
9	0~1	当社工場内にて、部品の空箱（1箱）をゴミ箱まで捨てに行く際、小走りで向かった。ゴミ箱直前で停止する事ができず右足首をひねり、右側へ転倒した。	33	11502	100 ~ 299

9	13～ 14	後半スタートの準備の為、スタートテラスに出た所、雨が降り始め、カートでお客様が待機されているのが見えた為、急いで長靴に履き替えようと下駄箱まで行き、その後気持ちの焦りから地面が濡れているにも関わらずグレーチング沿いの段差に足を引っ掛け転倒する。	62	140301	50～ 99
9	14～ 15	散水車ホースにて殺虫・殺菌剤を散布中、ホースジョイント部分近くを持ち力強く引っ張っていたところ、ジョイント部分の留金具が外れ、そのまま後方へ転倒してしまい、腰を強打した。	56	30199	30～ 49
9	17～ 18	3階エレベーター前にて、ご入居者をエレベーターホールでお見かけしたので、書留をフロントにてお預かりしていることをご本人へ伝えに行き、その後、書留をお渡りする為にフロントに書留を取りに戻ろうとして振り向いた時、後方にあった郵便ポストの台にぶつかり、転倒した。	54	130201	100 ～ 299
9	7～8	売場で花の入った段ボールを運ぼうとした際、特設のサンテナが飛び出していた為足を引っ掛けて転倒し、右ひざを強打した。	62	80209	50～ 99
9	7～8	施設の3階310号室にて、朝、洗顔用のタオルを居室のベッド上におられた利用者に手渡したが、利用者が床に投げつけたので、そのタオルを拾い、再度利用者に近づき手渡そうとした際に、ベッドそばに敷いているマット（転落した時のケガ防止のためのもの）がすべり、後ろ側に転倒し、左手をついて、尻もちをついた。	68	130201	10～ 29
10	14～ 15	3Fの利用者用ベッドでシーツ交換している際、ナースコールのコードにつまずき転倒。その際、左膝を地面につき骨折した。	67	130201	50～ 99
10	20～ 21	荷積み終了後、事務所で伝票を受領し、トラックに戻る際、ローラーを跨いだところ、左足をローラーに引っ掛けてしまい、バランスを崩して右脚を捻ってしまった。	25	40301	30～ 49
10	10～ 11	両手にトレイを持ち運んでいる時に、ガスコンロの種火着火用のゴムホースに右足が引っ掛かり転倒した。その際に左足を捻り負傷した。9月にガスコンロを新しく購入し設置した為、種火着火用のゴムホースが以前より長くなっていて足が引っ掛かってしまった。	70	130101	100 ～ 299

10	10~ 11	被災者は派遣先においてワインのピッキング作業に従事していた。昼食後に喫煙室に向かおうと長椅子から立ち上がって歩き始めた際に、長椅子の脚（座席部分から15cm程脚が飛び出ている形状）に左足を引っ掛けて転倒し、負傷した。なお、長椅子は背中側に壁正面にテーブルが置かれた場所に配置されており甲は身動きしづらい状態だった。	51	50101	1~9
10	18~ 19	3課4係の前工程にて加熱ゼネレータ付近で作業していた時、加熱終了のブザーが鳴った為、右回転で振り向き、操作盤に向かおうとした。その際、滑って転倒し開いていたゼネレータの扉に右肋骨付近を強打した。	48	170101	10~ 29
10	16~ 17	就業先A棟1階SEM室にて、金属顕微鏡の順番待ちをしており、空いたので隣の椅子から顕微鏡手前の椅子に移ろうとした際に、物を取ろうとして、足かうまくつけず左足首を捻って転倒した。	44	170101	100 ~ 299
10	16~ 17	就業先A棟1階SEM室にて、椅子に座って観察の順番待ちをしていた。順番がきたので椅子から立ち上がろうとしたが、左足かうまくつけず、足首を捻って転倒した。椅子の脚に躓いたり、床面が滑りやすい等の起因物は無かった。また、待ち時間が長いことによる足のしびれも無かった。	44	11409	1000 ~ 9999
10	15~ 16	レジ業務をするためにレジサークルに入る時、サッカー台に設置されている電話機のコードが足に引っ掛かり転倒。左膝を床に強打し蓋骨骨折した。	68	80201	300 ~ 499
10	8~9	店舗カウンター前厨房内にて、トースターリリースシート清掃作業後、取り付けるカバーを取り付けに行こうとしたところ、カバーを持ったまま滑り、トースターカバーの角で右手親指付け根を切って受傷した。	61	140201	50~ 99
10	7~8	事業所廊下にて、配達中に、通常には置いていない机が立ててあり、接触し、机が滑り、まわりこんで転び右膝を負傷した。	72	10109	1~9
10	15~ 16	工場内で「箱流し」という回収された空箱を洗浄機に送る作業中に、2つあるベルトコンベアラインを移動する際に、足元に出ている水槽開閉レバーに足をひっかけ、レバーの近くにあるバルブで左脇を強打した。	60	10101	50~ 99

10	15～ 16	工場内で「箱流し」という回収された空箱を洗浄機に送る作業中に、2つあるベルトコンベアラインを移動する際に、足元に出ている水槽開閉レバーに足をひっかけ、レバーの近くにあるバルブで左脇を強打した。	60	170101	100 ～ 299
10	9～ 10	調理場において、本人が食器を片付け終えて準備室から洗い場に戻る際に準備室から室外に出ようとしたところ、出入り口は35cmの段差があり段差の下には高さ2cmの足のマットが設置されていた。出口を出る際、足マットのフチに片足を着いてしまいバランスを崩して転倒した。	76	140101	100 ～ 299
10	18～ 19	軟式野球ボールルの球拾をしていた。 ネットを留めている金具に足をとられて転倒した時、左手を地面に着き単純骨折した。	21	140309	1～9
10	13～ 14	店舗休憩室にて昼休憩の際に、パイプ椅子に座ろうとしたところ、誤ってお尻から床に落ちて尾てい骨を負傷。	31	80209	30～ 49
10	15～ 16	職場（HCU）のフロアで。患者様の付けていたO2チューブ（O2ボンベと接続）に横を通りすぎようとした時に右足を引っかけて前方に転倒、その時にフロアで右足膝を殴打。	63	130101	1000 ～ 9999
10	9～ 10	作業中に加工場内のふみ台につまずき転倒。 その際、右うでを強打した。	70	80209	30～ 49
11	14～ 15	一品ラインで調理中にレンジの食材を取ろうとしたらエバーホット（保温器）のコードがたるんでいた為、左足を引っ掛けてしまい、転んだ際に左足の足首付近を捻ってしまい腫れていて、折れている恐れがあった為、救急車を呼び病院に行った。 病院の診断の結果、足首の骨3ヶ所骨折の為、手術することになった。	62	130301	100 ～ 299
11	8～9	入館し2F女子更衣室に入り自分の靴を脱いでロッカーに向かおうとした際に、自分の靴に躓いて転倒した。 その際ブチッと音がした。 ※更衣室入口、靴を脱ぐ所には段差はない。	47	80109	50～ 99
11	11～ 12	当社工場3階角折包装機ラインにて、休憩明けの作業再開時に、包装機に付着したチョコレートをタオルで拭き取る作業中、機械の裏側に付いていたチョコレートを拭こうとした際に、機械の電源を切らずに行った	73	150101	30～ 49

		為、タオルと一緒に巻き込まれて右手を挟み負傷した。			
11	19～ 20	事務仕事をしていた際、一度離席し、再度、着席しようとしたが座り方が浅く、椅子に座れず、床面にでん部（尻部）を強打した。その時は痛みはあったもののそのまま業務した。翌日になっても痛みが引かず病院に行ったところ、打撲と診断された。	58	130201	10～ 29
11	11～ 12	製造ライン（Dライン）で、ラインへの部品供給中、両手で部品を持って移動していた。ラインの入り口が狭く、ラインに入る際に作業台を避けようとして、箱詰め台の方に寄ってしまった。箱詰め架台に躓いて転倒し、両手がふさがっていたため、そのまま正面の架台柱に顔面を強打した。	59	11502	10～ 29
11	16～ 17	店内で、前陳作業をしている時、お客様の対応をしようとレジへ向かう途中、玉子什器に足を引っ掛け、手をつかずに転倒し受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	38	80209	10～ 29
11	19～ 20	製造工程内において、カテーテル成形品を顕微鏡下でカットしていたところ、右側に置かれていた書物専用机に肘を載せたところ、机が体と反対側にスライドし、バランスを崩して転倒した。その際に机に前頭部、床に肘をぶつけた。	26	11305	500 ～ 999
11	18～ 19	閉店作業で玄関戸の施錠確認中、ロールカーテン下の重り用の棒に足を引っ掛けて転倒し、右膝と左肩を負傷した。	66	80109	50～ 99
11	23～ 24	請負先事業場において、終業後帰宅するために事業場内倉庫を出口に向かい歩いていた。消灯されて真っ暗だったため、貨物用の秤があることに気が付かず、ぶつかって転倒してしまった。	47	170209	30～ 49
11	7～8	出退勤管理板前にある縫製工程スペースにて、同僚と会話していた。会話が終わり、朝礼場所へ向かおうと振り向いた瞬間、被災者がサンプルシート台に躓いた。そしてバランスを崩し、通路へ右肩から倒れ負傷した。	65	11502	100 ～ 299

12	9~10	朝、事務所裏玄関内を歩いていた所、敷いてある玄関マットに左足がつかず、前のめりになり転倒した。右足を打ち、腫れ上がり、痛みがあるため受診したところ、骨折していた。	44	80409	1~9
12	17~18	夕方、デイサービスの送迎でご利用者を自宅に送り届けたのち、施設に戻る経路上のコンビニでトイレを借りようと立ち寄った際、車から降りて店内に向かって歩いている途中で車止めの縁石に躓き、前のめりに転倒した。	42	130201	100 ~ 299
12	10~11	所属店舗とは別の店舗で応援勤務中、調理用具を洗うために流しに向かい厨房内を移動していたところ、冷蔵庫下段の引き出しが開いていたためにそこに足を引っ掛け転倒し、右肩を打ち骨折したものである。	66	80209	10~ 29
12	11~12	清掃作業中に掃除機のコードに足が引っかかり体のバランスを崩して転倒して左膝を強打し、負傷した。業務終了後、膝の痛みが強くなり、病院で診察を受け入院した。	78	150101	500 ~ 999
12	7~8	営業所内にて、日報記入後、立ち上がろうとした際、後ろのいすに足をとられ転倒し、更に後ろにあった机に後頭部をぶつけ負傷した。	59	40201	100 ~ 299
12	11~12	事業所の施設内で8立方メートルサイズのコンテナに鉄くずを積み込む作業をしていた。積み込み作業後にコンテナの上にブルーシートを掛けるためにコンテナに上り、ブルーシートを掛けようとしたところ、コンテナからはみ出していたパイプ椅子の隙間に左足を取られてしまい転倒して左足がパイプ椅子の隙間に引っかかり宙吊りになってしまい、その衝撃で左足ふくらはぎを負傷した。	35	150102	50~ 99
12	9~10	看護助手2名で当直室のシーツ交換を行う時、壁に寄せてあったベットを人が入る位に開け、新しいシーツを取ろうとした時、ベットの脚に右足を引っ掛け、右斜め前にうつ伏せに倒れると同時に反射的に左膝が出て床に強く打ちつけ左膝蓋骨を骨折した。	62	130101	100 ~ 299
		調理場内にて、朝食の仕込みを冷蔵庫へ運んでいる際、トレイが右側の棚にぶつかり、持っていた仕込みを落とさないようにしようと、 balan			

12	19~20	スを崩してデシャップ台の前で左足が滑り、右足首をかばうため（1年前に右足首を粉碎骨折）、右手で体を支えるようにして後方へ転倒した。当初は打撲程度と思っていたが、段々と腕が上がらなくなり、高い所にある物を取ろうとすると痛みが出るようになり、重たい物も持てなくなってきたため受診したところ、右肩外傷性腱板断裂と診断された。	56	140101	100 ～ 299
12	16~17	医務室内の作業テーブル前で、書類の整理を終えて右側に移動しようとしたところ、テーブルの脚（対5脚）に躓き、カルテワゴンの手すりに右手が当たり、床に転倒し、右手首を負傷した。	62	130201	100 ～ 299
12	16~17	当社施設内のリハビリ機器を設置している場所で、洗濯物を干そうとしていたとき、リハビリ機器の固定具部分に足を引っ掛け転倒した。その際に右手を床につき、右手首部分を骨折した。	68	130201	10～ 29
12	10~11	厨房内のフライヤーの前を移動していた際に、バランスを崩して倒れたとき、誤って左腕がフライヤーの中に入ってしまい、火傷した。	38	80209	10～ 29
12	23~24	集塵機の清掃作業で、エアブロー中にバランスを崩して転倒し、右手を床についた際に右手首を骨折した。	61	170101	50～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html